

盛岡ナンバー



## 1 地域名の表示とその理由

- ① 地域名表示 **「盛岡」**
- ② その理由
  - ・ 盛岡駅（北東北の玄関口）
  - ・ 盛岡市（県庁所在地）中心の広域生活圏
  - ・ 盛岡広域振興局（岩手県の組織）
  - ・ 盛岡・八幡平広域観光圏として取組
  - ・ 民間会社の支店名等に広く使用

## 2 対象となる市町村



岩手県

盛岡市

八幡平市

滝沢村

紫波町

矢巾町

## 3 一定のまとまりのある地域である理由



- 盛岡広域圏としての日常生活の共有
- 人々の交流が互いに活発
- 観光面

盛岡・八幡平広域観光圏として連携した取組を行っている。

## 4 地域住民の具体的なニーズ

### (1) 住民アンケートの結果

市町村	賛成	現状のまま	その他
盛岡市	65.1%	28.1%	6.8%
八幡平市 (自動車ユーザー)	47.9% (50.5%)	50.1% (47.6%)	2.0% (1.9%)
滝沢村	51.3%	44.9%	3.8%
紫波町	52.9%	16.6%	28.6%
矢巾町	50.5%	41.7%	7.8%

### (2) 商工団体と連携した取組

- ・ 盛岡ナンバー導入推進協議会の設立
- ・ 5市町村，5商工団体が連携

〔写真〕 谷藤盛岡市長と元持盛岡商工会議所会頭から中村岩手県政策地域部長に要望書を手交する。



## 5 位置付けや活用方策

### ①現状と課題

- ・人口減少、少子高齢化の著しい地方社会において、地域の活性化を図るため、地域資源を生かした観光振興への取組が課題である。
- ・岩手県は東日本大震災の復興が喫緊の課題であり、県内市町村が連携して取り組んでいる。

### ②期待される効果

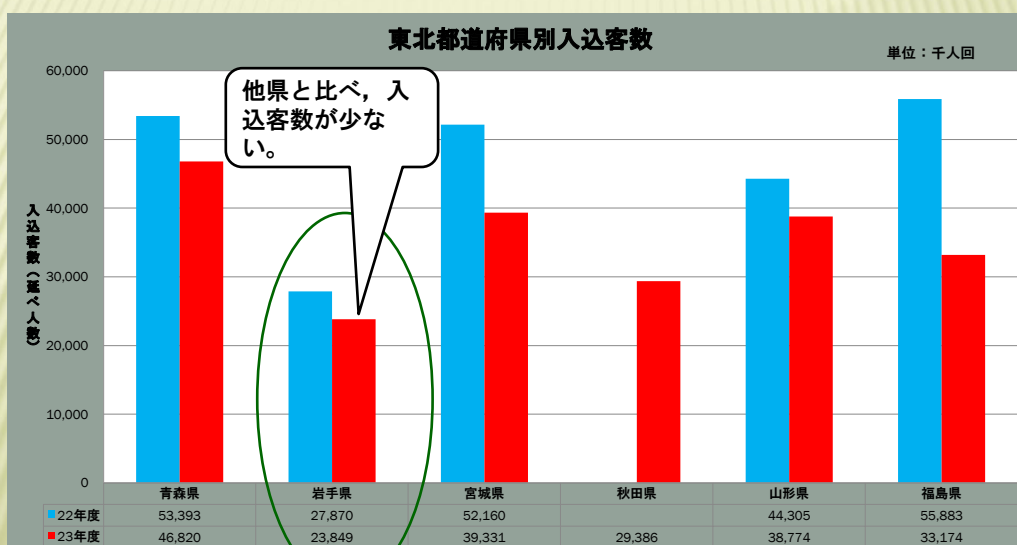
- ・知名度向上による対外的効果
- ・交流人口の拡大や定住の促進
- ・震災復興

### ③具体的な活用策

- ・盛岡ナンバーフォトコンテスト
- ・全国トラックキャラバン

### 観光の課題

#### 東北都道府県別入込客数（延べ人数）



出典 岩手県「いわての観光統計」

## 観光の連携した取組

### 盛岡・八幡平広域観光圏整備計画の推進

#### ①国の認定

- ・ 23年4月認定
- ・ 4市7町1村で構成する観光圏  
（岩手県の県都盛岡を中心とした盛岡広域圏8市町村、隣接する宮古市、岩泉町、秋田県鹿角市、小坂町）

#### ②自然・景観

- ・ 雄大な自然広がる十和田八幡平国立公園
- ・ リアス式海岸で有名な三陸復興国立公園
- ・ 貴重な高山植物の宝庫である早池峰国立公園

#### ③スポーツ

- ・ マリンスポーツやスキー、スケート等のウィンタースポーツ、登山やトレッキング、ゴルフなど、四季を通してスポーツを楽しむことができます。

#### ④温泉

- ・ つなぎ温泉、鶯宿温泉、八幡平温泉郷、松川温泉、大湯温泉、藤七温泉、湯瀬温泉などの有名な温泉地のほか、各地に小さな温泉場が点在し、古くから湯治場として親しまれています。

#### ⑤観光地

- ・ 城下町としての街並みや建造物、美術館、博物館、科学館、偉人顕彰館、鍾乳洞、鉱山跡を利用した観光地やお祭などもあり、地域でそれぞれの資源を活かした観光を展開しています。

#### ⑥取り組み

- ・ 広域での連携をさらに強め、「自然」、「食」、「温泉」、「歴史・文化」、「スポーツ」そして「家族や仲間」をテーマに、旅行商品思い出作りとなるようなメニューを提供して、一度訪れた家族や仲間がリピーターとなって再びこの観光圏を訪れたいくなるような体験・実践型滞在観光を展開を目指しています。

## 観光資源（1）

豊富な伝統行事 **チャグチャグ馬コ** 残したい日本の音風景100選



（滝沢村、盛岡市、矢巾町）

豊富な伝統行事 **盛岡さんさ踊り** 世界有数の太鼓パレード



（盛岡市ほか）

## 観光資源（２）

### 雄大な自然と景観



春の岩手山



烧走り熔岩流



夏の八幡沼



秋の八幡平

## 観光資源（３）

### 冬の観光



（安比高原スキー場／八幡平市）



（紫波冬まつり／紫波町）



（全国でも珍しい女性の平笠裸参り／八幡平市）



（スミ付けまつり／矢巾町）



## 観光資源（４） 温泉



（ラ・フランス温泉館／紫波町）



（矢巾温泉／矢巾町）



（相の沢温泉／滝沢村）



（八幡平温泉郷／八幡平市）

## 観光資源（５） 体験型の観光



（わんこそば／盛岡市）



（紫波フルーツパーク／紫波町）



（農業体験うわのりんご園／滝沢村）



（徳丹城跡、歴史民俗資料館／矢巾町）

## (取組1) 盛岡ナンバーフォトコンテスト

- ・ 盛岡ナンバー導入促進
- ・ 郷土への愛着心の向上
- ・ 定住の促進



## (取組2) 全国トラックキャラバン

- ・ 長距離トラックにラッピング
- ・ 岩手・盛岡のPR
- ・ 全国からのトラック目撃の情報提供者に、抽選で地元特産品の進呈など

岩手・盛岡から全国へ

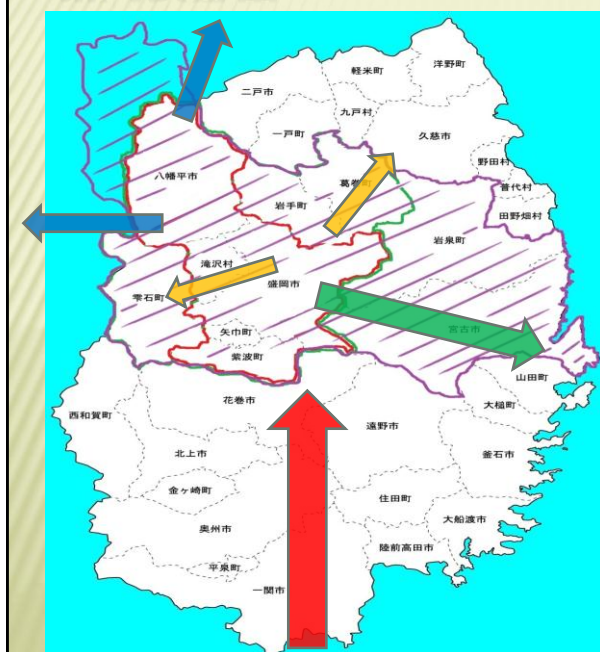
盛岡 12-34

私たちは「自然」「食」「温泉」「歴史・文化」「スポーツ」  
そして「家族や仲間」が楽しめる空間をお届けします。

盛岡・八幡平広域観光圏推進協議会  
盛岡ナンバー導入推進協議会

盛岡○○○  
も 12-34

## 波及効果



盛岡広域8市町村

ご当地ナンバー導入5市町村

盛岡・八幡平広域観光圏

ご当地ナンバーの導入

知名度の向上

交流人口の拡大

## 東日本大震災からの復興 三陸復興国立公園

学んで、触れ合って、感動して  
「三陸復興国立公園」へ行こう！

- ・創設 平成25年5月
- ・青森県八戸市～岩手県沿岸～宮城県女川町
- ・自然の恵みを活用する（北部の豪壮な大断崖、南部の優雅なリアス式海岸）
- ・自然の脅威を学ぶ（防災教育）
- ・観光事業の再開

〔写真〕環境省HP  
三陸復興国立公園  
鵜の巣断崖（左）  
浄土ヶ浜（右）



## 【参考資料】

# 岩手県盛岡市（もりおかし）



## 元気なまち盛岡

岩手県の県庁所在市，中核市  
北東北の交流拠点

人口 292,780人

面積 886.47km<sup>2</sup>

## 主な祭り，イベント

- ・ 盛岡さんさ踊り
- ・ 盛岡秋まつり山車
- ・ チャグチャグ馬コ

市の花「カキツバタ」



# 岩手県八幡平市（はちまんたいし）



## みのり ひかり 農と輝の大地

北東北の中心に位置し、豊かな自然と交通の利便性に優れた都市

人口 28,704人

面積 862.25km<sup>2</sup>

## 主な祭り，イベント

- ・ 岩手山焼走りマラソン全国大会
- ・ 八幡平・安比ゆきフェスティバル
- ・ イーハトーブトライアル大会

市の花「リンドウ」



## 岩手県滝沢村（たきざわむら）



岩手山(おやま)の里に至福の虹を  
平成26年1月1日滝沢市誕生  
『人口日本一の村』から『住民自治日  
本一の市』を目指す

人口 54,184人

面積 182.32km<sup>2</sup>

主な祭り, イベント

- ・チャグチャグ馬コ
- ・岩手山麓工房フェスタ
- ・岩手雪まつり



村の花「ヤマユリ」

## 岩手県紫波町（しわちょう）



環境と福祉のまち

～つながり, 支えあう, 豊かな公～  
住民, 企業, 行政の協働, 連携に  
よる循環型のまちづくり

人口 34,034人

面積 239.03km<sup>2</sup>

主な祭り, イベント

- ・紫波夏まつり
- ・フルーツの里まつり
- ・産業まつり



町の花「桔梗」

# 岩手県矢巾町（やはばちょう）



みんなでつくる うるおい豊  
かに躍進するまち

人口 26,720人

面積 67.28km<sup>2</sup>

主な祭り，イベント

- ・スミ付けまつり
- ・菜の花・ひまわり観賞
- ・徳丹城春まつり



町の花「ゆり」

平泉ナンバー



# 平泉ナンバーの実現を！

～世界遺産「平泉」を核とした地域づくりを目指して～



期日 平成25年7月26日（金）

岩手県

一関市、奥州市、金ヶ崎町、平泉町



# 1 . 地域名の表示とその理由

## 地域名表示：「平泉」

### 「平泉」を地域名表示とする理由

- ・ 岩手県南部のこの地域は、およそ800年前に藤原三代により築かれた黄金文化、浄土思想の世界遺産「平泉」の地として全国的にも知られております。
- ・ 当時、「平泉」の支配力は広範囲に及びましたが、少なくともこの地域はその中核を形成していたとされております。
- ・ 対象地域の各地に平泉ゆかりの遺跡が数多く所在しており、世界遺産「平泉」の文化遺産を核とした地域づくりを推進している当地域にふさわしい名称です。



## 2 . 地域住民の具体的なニーズの状況

### 署名活動（平成23年9月～平成24年3月実施）

- ・ 12万4,374人の署名

「平泉ナンバー」の早期実現を熱望

圏域内100,616人（圏域内人口27万2千人）

圏域外 23,758人

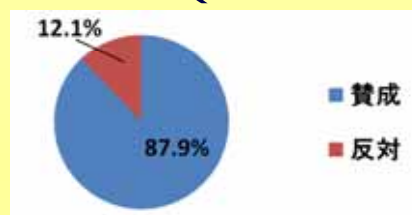


### 住民アンケート調査（平成25年4月～5月実施）

- ・ 回答者の過半数を大きく超える多数の方々が賛同

< アンケート調査結果 >

全体 賛成 2,631人（87.9%）



「どちらとも言えない」及び「未回答」を除く

### 3 . 地域振興・観光振興の中での「ご当地ナンバー」の位置付け、活用方策

#### 交通安全意識の普及・啓発

運転者一人ひとりが「平泉」の広告塔

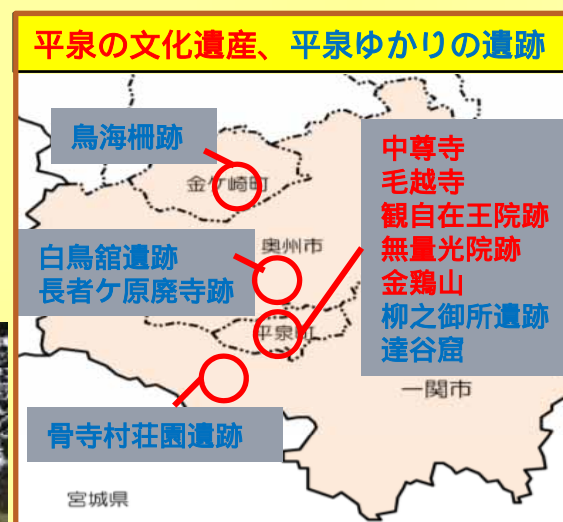
対象地域内の警察署や交通安全協会と連携し、交通安全意識の普及・啓発を図り、運転マナーの向上を目指します。



### 3 . 地域振興・観光振興の中での「ご当地ナンバー」の位置付け、活用方策 地域間連携の強化

各地に世界遺産への追加・拡張登録を目指す遺跡をはじめ、平泉ゆかりの遺跡が多数所在

「平泉ナンバー」を世界遺産「平泉」を核とした地域づくりの象徴として位置づけ、地域間連携の強化を目指します。

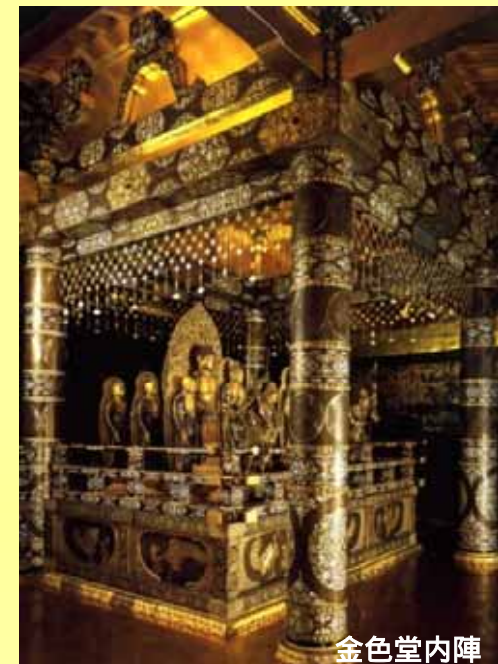


### 3 . 地域振興・観光振興の中での「ご当地ナンバー」の位置付け、活用方策

#### 走る広告塔

世界遺産「平泉」を全国に広く発信

観光振興による地域の発展を目指すとともに、  
「平泉」の名のもとに平泉の文化を永く守り伝えていきます。



## 4 . その他

### 原付バイク等オリジナルナンバープレート

平成25年7月1日から、対象地域の4市町で世界遺産「平泉」をイメージした統一デザインによる原動機付自転車等のナンバープレートの交付を開始するなど、「平泉ナンバー」の実現に向け、地域住民の機運は高まりを見せています。



## 4 . その他

### 世界遺産平泉の日

岩手県民が世界に誇るべき財産である、世界遺産「平泉」について、理解と関心をさらに深め、後世に引き継ぎ、世界遺産「平泉」を核とした地域づくりを強く進めるため、岩手県としての記念日として「世界遺産平泉の日」（6月29日 世界遺産登録一覧表に「平泉」が登載された日）の実現に向けた取り組みが始まっております。



## 4 . その他

### 東北復興平泉宣言

平成23年7月に、平泉の理念や復興への決意を盛り込んだ「東北復興平泉宣言」を岩手県知事が発表しました。

「平泉ナンバー」の実現は、東日本大震災からの復興にも寄与するものと確信しております。



#### 東北復興平泉宣言

平泉の文化遺産が、ユネスコ世界遺産に登録されました。平泉町、岩手県、そして東北の私たちにあって、大きな喜びであり、誇りです。

東北は、3月11日の東日本大震災津波によりとても大きな被害を受けました。日本全国、そして世界中から多くのご支援をいただいたことに対し、心から感謝いたします。

11世紀、東北では激しい戦乱があり、多くの命が犠牲となりました。奥州藤原氏の初代清衡公は、荒廃した国土を復興し、戦乱の無い平和な理想郷を実現するために、この地にこの世の浄土を創ろうとしました。こうして、平泉の文化遺産が築かれていきました。

仏教の考え方に基づいて造られた平泉は、素晴らしい寺院や庭園を残すとともに、あらゆる生命を尊び共に生きるという理念を私たちに伝えていきます。

私たちは、平泉の理念を胸に、東北の災害からの復興に取り組みます。そして、平泉の文化遺産を、将来にわたって守り伝えていくことを誓います。

平成23年7月3日

岩手県民を代表して 岩手県知事 達増拓也



# 「ご当地ナンバー（第2弾）審査会」参考資料

## 平泉ナンバーの実現に向けて

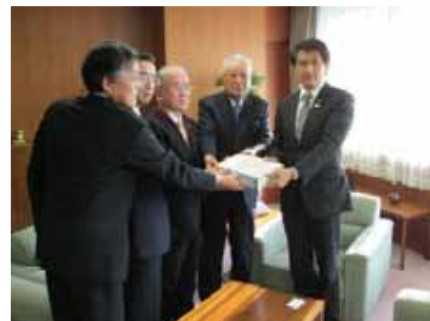
平泉ナンバーの実現に向けては、一関市、奥州市、金ケ崎町、平泉町の岩手県南 4 市町の商工団体、観光団体、行政の 19 団体で構成する「平泉ナンバーを実現させる会」(会長 宇部貞宏一関商工会議所会頭)を組織し、官民一体となって実現に向けた取り組みを行っております。

## 平泉ナンバーを実現させる会の取り組み経過(主なもの)

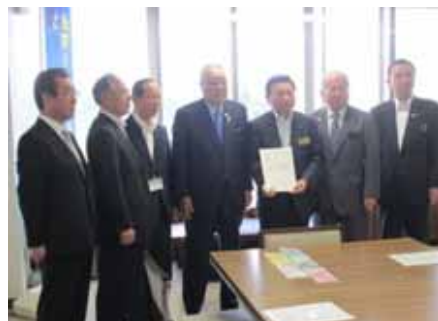
- 平成 23 年 1 月 28 日 平泉ナンバーを実現させる会設立総会・決起大会  
参加者約 350 人
- 平成 23 年 5 月 18 日 平成 23 年度平泉ナンバーを実現させる会総会
- 平成 23 年 7 月 1 日 国土交通大臣、国土交通副大臣に要望書を提出
- 平成 23 年 9 月 14 日 平泉ナンバーの実現を目指す 10 万人署名活動(街頭署名)開始
- 平成 24 年 1 月 1 日 初詣客を対象とした 10 万人署名活動の実施  
~ 1 月 2 日
- 平成 24 年 3 月 22 日 10 万人署名達成に伴う記者会見
- 平成 24 年 3 月 27 日 国土交通大臣へ平泉ナンバーの実現を目指す 10 万人署名簿提出  
(最終署名獲得総数 12 万 4,374 人)
- 平成 24 年 4 月 25 日 平成 24 年度平泉ナンバーを実現させる会総会
- 平成 24 年 10 月 22 日 原動機付自転車等のナンバープレートのデザイン公募に関する記者  
会見
- 平成 24 年 11 月 1 日 原動機付自転車等のナンバープレートのデザイン公募受付  
~ 11 月 30 日 (応募総数 125 点)
- 平成 25 年 1 月 18 日 原動機付自転車等のナンバープレートデザイン選考委員会開催
- 平成 25 年 4 月 22 日 平成 25 年度平泉ナンバーを実現させる会総会及び原動機付自転車等  
のナンバープレートデザイン発表
- 平成 25 年 4 月 23 日 平泉ナンバー導入に関するアンケート調査実施  
~ 5 月 12 日
- 平成 25 年 6 月 6 日 岩手県へ平泉ナンバー導入に関する要望書提出
- 平成 25 年 7 月 1 日 原動機付自転車等のオリジナルナンバープレート交付開始



平成 23 年 1 月  
平泉ナンバーを実現させる会  
設立総会・決起大会



平成 24 年 3 月  
津川国土交通大臣政務官へ  
10 万人署名簿を提出



平成 25 年 6 月  
中村岩手県政策地域部長へ  
要望書提出

## アンケートの調査結果

### 【1】調査項目

居住地、年齢、性別、免許保有、導入に対する賛否、地域振興・観光振興への効果について

### 【2】実施方法

- ・自動車通勤者が多い事業所等へ郵送調査
- ・市役所等の公共施設での調査
- ・イベントなどを活用した街頭調査

### 【3】調査結果

アンケート回収数 3,948 人(導入 4 市町の住民回答数)

性別			居住地				
男	女	未回答	一関市	奥州市	金ケ崎町	平泉町	未回答
2,462	1,482	4	1,651	1,886	207	204	0
62.4%	37.5%	0.1%	41.8%	47.8%	5.2%	5.2%	0.0%

### 年代

10代	20代	30代	40代	50代	60代~	未回答
68	471	942	1,032	808	624	3
1.7%	11.9%	23.9%	26.1%	20.5%	15.8%	0.1%

### 免許の有無

持っている	持っていない	未回答
3,826	115	7
96.9%	2.9%	0.2%

### 導入に対する賛否

賛成	どちらかとい えば賛成	どちらともい えない	どちらかとい えば反対	反対	未回答
1,878	753	949	199	163	6
47.6%	19.1%	24.0%	5.0%	4.1%	0.2%

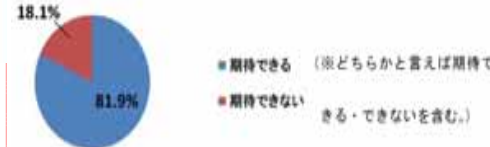
参考:「どちらとも言えない」と「未回答」を除いた 2,993 件の内訳



### 地域振興・観光振興への効果

大いに期待 できる	少しは期待 できる	どちらとも 言えない	あまり期待 できない	期待でき ない	未回答
1,186	1,430	748	443	134	7
30.0%	36.2%	18.9%	11.2%	3.4%	0.2%

参考:「どちらとも言えない」と「未回答」を除いた 3,193 件の内訳



## 「平泉ナンバーを実現させる会」の構成団体

一関商工会議所、奥州商工会議所、前沢商工会、金ケ崎町商工会、平泉商工会、財団法人一関観光協会、花泉観光協会、大東観光物産協議会、千厩町観光協会、東山町観光協会、室根山観光協会、藤沢町観光協会、社団法人奥州市観光物産協会、金ケ崎町観光協会、社団法人平泉観光協会、一関市、奥州市、金ケ崎町、平泉町

郡山ナンバー



ふくしまから  
はじめよう。

Future From Fukushima.

# ご当地ナンバー「郡山」の導入に向けて

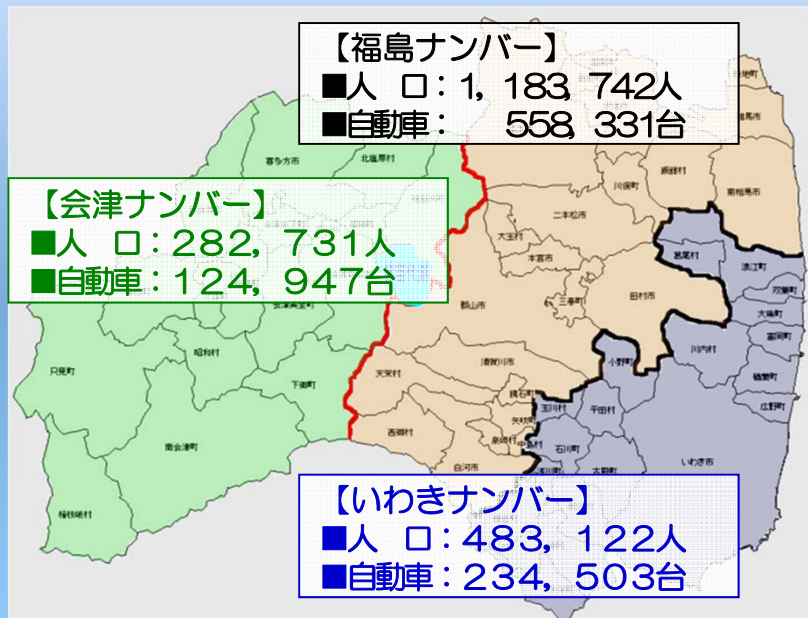
H18.10.10 ~ 会津ナンバー導入による観光、地域振興

H23. 3.11 東日本大震災(死者3,253人、避難者約15万人)

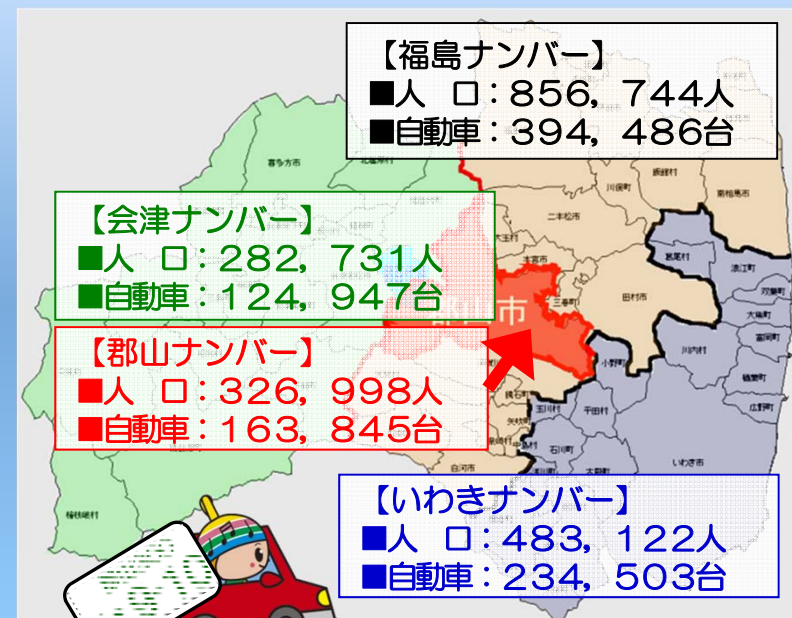
H26年度~ 県内経済の中心地「郡山」ナンバー導入による地域経済活性化、復興加速



## 対象地域のバランス



郡山  
ナンバー  
導入  
後





# 郡山市の概要と特性

◇大正13年9月1日 市制施行

◇昭和39年 新産業都市の指定（常磐・郡山地区）

◇昭和40年 合併

郡山市は、昭和の大合併により、安積郡の9町村（安積町・三穂田村・逢瀬村・片平村・喜久田村・日和田町・富久山町・湖南村・熱海町）、田村郡3町村（田村町・西田村・中田村）と広域大合併し、誕生した全国でも有数の広域都市。

◇平成9年4月1日 中核市移行（東北初）

～福島県の経済県都・中核市としての発展～

郡山市は、高速交通網の拠点として、「人」「モノ」「情報」が集まる「経済県都」であり、平成9年には、東北地方ではじめて、中核市に移行。  
地方分権を先導する総合的なまちづくりを進めております。

- 人口 : 327,647人 66位/789市（平成25年6月1日現在）
- 商業販売額 : 1兆4,913億9,364万円（平成19年商業統計調査：東北地方の市町村で第2位）
- 製造品出荷額等 : 8,017億2,761万円（平成22年工業統計調査：東北地方の市町村で第3位）
- 市域面積 757.06 km<sup>2</sup>（一部猪苗代湖含む） 61位/789市





# 地域住民のニーズについて

## ◇アンケート調査結果について

### ①調査期間

平成25年6月1日～12日まで

### ②対象者：20歳以上の市民

### ③調査実施方法

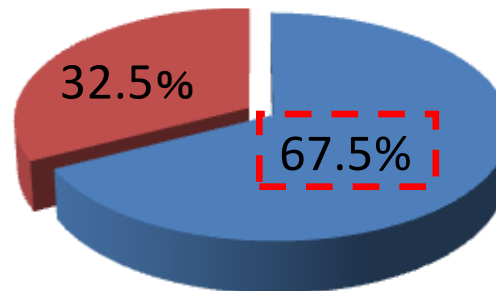
- ・往復はがき郵送  
(無作為抽出の3,000名)

### ④調査結果

- ・回答者数：1,208人
- ・賛成者：815人
- ・現状のまま：393人
- ・賛成率：67.5%

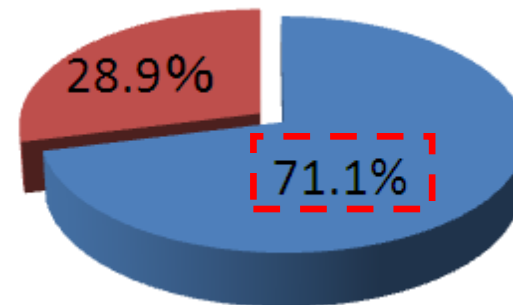
- 郡山商工会議所、郡山地区商工会広域協議会からご当地ナンバー導入にかかる要望書が提出されるとともに、アンケート調査においても導入を強く要望する声が数多く寄せられた。

■「郡山」ナンバーの導入について



■ 賛成  
■ 現状のまま

■WEBサイト、公共施設等調査を含めた結果



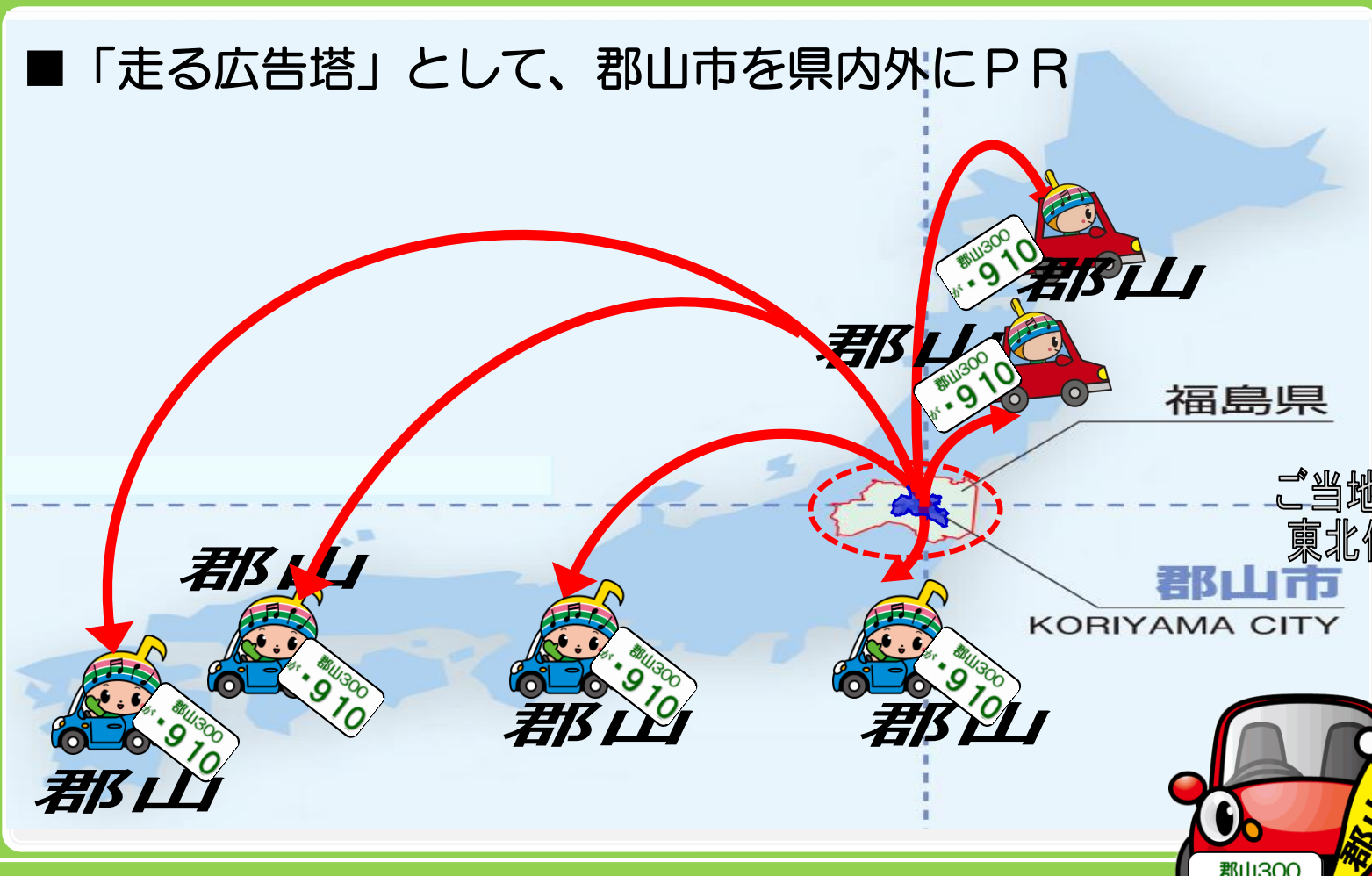
■ 賛成  
■ 現状のまま



# ご当地ナンバー“郡山”の位置づけ(効果)

## (1) 知名度の向上

■ 「走る広告塔」として、郡山市を県内外にPR



ご当地キャラ総選挙  
東北代表 がくとくん





# ご当地ナンバー“郡山”の位置づけ(効果)

## (2) 東日本大震災及び原子力災害からの復興加速

郡山市は、東日本大震災及び原子力災害により、市民生活や産業・経済などに大きな影響を受けました。

現在、復興に向けた各種施策に取り組んでいますが、「郡山ナンバー」は全国に向けて、「元気な郡山」をアピールすることができ、復興への加速が図られます。



倒壊したビル



倒壊した郡山市役所屋上



原発事故発生後、他に先駆けて実施した、学校の表土除去



放射線量の低減化を図るため実施されている、通学路の道路除染作業

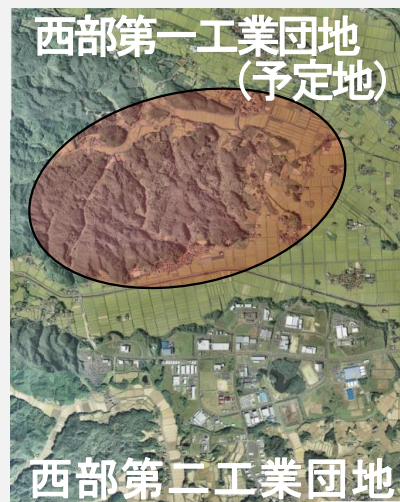


# ご当地ナンバー“郡山”の位置づけ(効果)

## (3) 地域経済の活性化

「郡山ナンバー」の導入により知名度が高まることで、一層の企業立地の推進と地元企業の振興が図られ、安定した雇用の創出へとつながります。

これらにより、郡山市のみならず、福島県全域の経済の活性化が図られます。



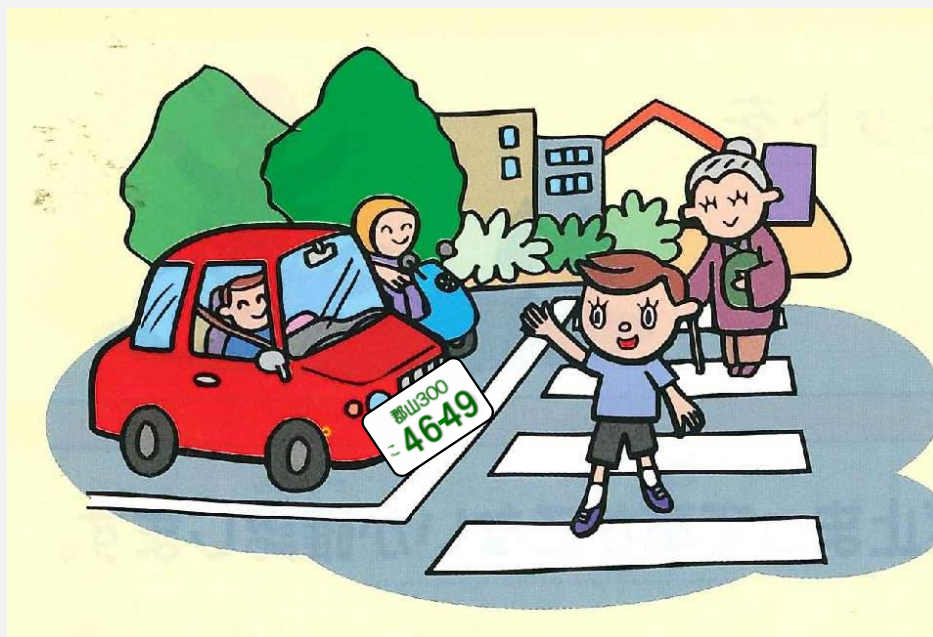




## ご当地ナンバー“郡山”の位置づけ(効果)

### (4) 運転マナーの向上

「郡山ナンバー」の導入に伴い、ドライバーの交通安全上の意識を一層高めることが可能となり、運転マナーの向上につながります。



うねめ祭り



## ご当地ナンバー“郡山”の活用方策

### (1) 郡山市制施行90周年・合併50年記念事業との連携

平成26年は、郡山市制施行から90周年、昭和40年の安積郡全町村（9町村）及び田村郡3町村の12町村との大合併から50年を迎える記念すべき年であり、半世紀前に、他に例を見ない大規模な市町村合併を経験した本市としては、

「郡山ナンバー」の導入を「郡山市制施行90周年・合併50年記念事業」に位置付けます。





# ご当地ナンバー“郡山”の活用方策

## (2) 観光施策の展開(その1)

郡山市が有する猪苗代湖・布引高原などの豊かな自然や観光資源

磐梯熱海温泉の足湯

長橋の種蒔き桜

猪苗代湖を望む風景

猪苗代湖

熱海町

石釜ふれあい牧場

不動桜

日和田町

西田町

富久山町

雪村桜

郡山布引“風の高原”

湖南町

逢瀬町

片平町

富田町

大槻町

旧郡山市

内出の桜

千手院の種蒔き桜

三穂田町

安積町

中田町

紅枝垂地蔵桜

笹原川千本桜

浄土松公園

郡山カルチャーパーク

開成山の桜

大安場史跡公園

田村町



# ご当地ナンバー“郡山”の活用方策

## (2) 観光施策の展開(その2)



豊景神社の太々神楽



音路の獅子舞



糠塚の獅子舞



# ご当地ナンバー“郡山”の活用方策

## (2) 観光施策の展開(その3)

ブランド  
認証産品



郡山市の郡山ブランド産品として認証されている農水産物や民芸品などの特産品



郡山産米「あさか舞」



郡山梨



味宿場 郡山地酒探訪



三春駒



開運縁起繭(まゆ)ん子十二支



張子「腰高とら」



ブドウ蔓(つる)かご



うねめ牛



鯉



奥州郡山  
いやしの  
福とんぼ



御前人参



布引高原大根



阿久津曲がりねぎ



海老根伝統手漉(てすき)和紙



張子人形「羯鼓」



張子のお面



# ご当地ナンバー“郡山”の活用方策

## (2) 観光施策の展開(その4)

### 【福島デスティネーションキャンペーン】

～開催時期:平成27年4月1日から6月30日まで～

ふくしまを  
咲かせよう。





## ご当地ナンバー“郡山”の活用方策

### (3) 高速道路網を活用した地域振興策の展開





# ご当地ナンバー“郡山”

## 郡山ナンバーの導入

東日本大震災・  
原子力災害から  
の復興加速

地域経済の  
活性化

知名度の  
向上

運転マナー  
の向上

郡山市制施行90周年・  
合併50年記念  
事業との連携

観光施策の展開

高速道路網を活用した  
地域振興策の展開

一体感の醸成と郷土愛の形成

郡山市内への定住促進

郡山市、さらには福島県全域のさらなる発展



うねめ祭り